



福島南ロータリークラブ

基本方針:ロータリーに輝きを

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



- 会長：高橋勇雄 ■幹事：吉田和義
- 会報委員長：伊藤弘子 ■副委員長：笠 雅樹
- 委員：丹治洋子 赤間浩一 菅野清敬 菊地和宏 三瓶弘樹

第34回例会

平成 27 年 3 月 25 日 (水) サンパレス福島

■会員/73名 ■出席/45名 ■出席率/61.64% ■メイクアップ 28名 ■修正/73名 ■修正率/100.0%

本日のプログラム

- 18:00 開会点鐘
ロータリーソング (我らの生業)
四つのテスト
来訪者紹介と会長挨拶
スマイリングBOX委員会報告
幹事報告
創立記念スピーチ
「私のロータリー観と我がクラブの特徴」
- 18:25 閉会点鐘
-記念写真撮影-
- 18:40 創立記念懇親会
乾杯
喜寿・古稀・還暦のお祝い
手に手つないで
中締め
- 20:30 閉会

本日のソング 『我らの生業』

我らの生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求るところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
おゝロータリアン
我らの集い



◆会長あいさつ◆ 高橋 勇雄 会長



皆さん今晚は、ようこそお出で下さいました。さて、本日は創立44周年記念例会で御座います。創立に関するお話は、この後第28代富田健三郎前会長より、スピーチを頂く事になっております。

さて、先週の土曜・日曜日にはローターアクト全国大会が、郡山で開催され廣澤俊樹地区ローターアクト委員長はじめ出席者の皆様には御礼を申し上げます。また同じ土曜日には、東京新銀座RCをお迎えし土湯に於いて「福島復興記念植樹祭」に多くの参加を頂き感謝申し上げます。

44年目の今年度、皆様のご協力によりまして様々な活動が出来ております。そんな中、特に力を入れたものに青少年奉仕が有ります。その活動を整理しますと①猪苗代水草除去にIAC20名を連れ参加②保育児童との駅前防火パレード③リトルリーグ大生杯開催④福島県リトルリーグへ公式球100ダース贈呈⑤杉妻小ローター文庫の贈呈⑥成蹊高校3名へ奨学金授与⑦福島市内保育園への玩具贈呈⑧福祉教育支援教師養成奨学金の授与⑨福島県保育園への玩具贈呈⑩IAC合同のエキップ回収運動、これら青少年関連の活動資金を総合しますと、その額実に350万円、その中には地区補助金・復興補助金の支援があった事も忘れてはなりません。こうした活動が出来るのも、70名を超える会員と一人一人の質の高さが相まって初めて実現するものと確信しています。まさしく、RI, CK ボン会長の「ロータリーに輝きを！」そして、地区目標の「ロータリーの心を大切に、クラブを活性化させよう！」に沿った活動が実践出来ていると確信すると同時に、このクラブで良かった、この方々と活動出来て良かったと私自身、44代会長として感謝とお礼の気持ちでいっぱいあります。44年を数える現在、当クラブの状況は、会員数73名地区4番目の大所帯です。4年前には、大橋がバナーも誕生し押しも押されぬクラブと自負しております。

今日はこれまでの伝統と礎を築いてくださった諸先輩の方々や輝かしい歴史を振り返り、今後益々50年、100年と続くよう、全員で感謝と祈りを込めた記念例会にしていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。福島ロータークラブ、そして21ロータークラブの皆様のご出席に感謝し会長挨拶と致します。有難うございました。

◆ 創立記念スピーチ ◆



「私のロータリー観と我がクラブの特徴」
富田 健三郎会員(第28代会長)

福島南RCの誕生は昭和46年3月31日(1971年)福島RCのスポンサーで大原菅一郎特別代表のご指導の下、親クラブからのメンバー無しに創立会員30名、県内30番目のクラブとして結成され、翌月8日にRIに承認されました。ちなみに県内初のクラブは、なんと戦前の昭和11年に郡山クラブが誕生しております。2番目は山形クラブ、3番目は福島クラブです。私のローター観ですが、まず手続要覧の第一章一行目に国際ローター会員組織、ロータークラブはその会員であるロータリアンによって構成されると明記されております。聡明な皆様だからすぐ気が付いたと思います。クラブは会員一人一人の資質で決まるといふ事。私も、会員数もあるでしょうが質が大切だと思います。ただし、私が入会して足かけ30年にならんとしておりますが、その当時の会員は5名足らず。また、17,8年前に会長を拝命させて頂いた時の会員でさえ10名少々になっています。いかに会員増強がクラブの最大の課題だと思っております。さてロータリアンの最大必要条件(会員の義務)

1. 会費納入 2. ローターの友の購読 3. 例会出席 我がクラブの特長は誕生の経緯にも深く関わっていると思っておりますが、メンバー無しで誕生したので独立心や団結力が強く、深い絆で結ばれています。そしてなんといってもローターに無知なだけに熱き想いと探究心いっぱい30人の会員の誕生でした。その特長は今でも脈々と受け継がれていることを、日々肌で感じています。私も素晴らしいクラブに入会させて頂いたこと、今でも感謝しています。佐藤信先生宅からローターで大切な事は「やっぱり出席が一番だぞ。出席しなければ足跡が残らんだろう。」「どんな人をローターに入れたらいいですか?」の答えに「見返りを求めない、思いやりがある方かな。」と深い良い話を聞いてまいりました。私は1. 童心がある人 2. 贅沢な人(他人に奉仕する事を喜びとする人) 3. 平和を本当に考える人。そして、こんな子供が入ったらいいなという逸話をご紹介します。イトノ貧農な片田舎に、豪華な高級車で日本の有名な金満家が訪れた時、その子供に金銭を要求された時に「お金一銭も無いよ」と言った時、その子供が「おじちゃん、この国では一銭も無いと大変だよ」と家から僅かな金をその金満家に「これ、何かの足しになるから」と言って渡したそうです。この子供こそ本当のロータリアンではないでしょうか。

◆喜寿・古稀・還暦のお祝い◆

古稀 武藤 正隆 会員



渡辺 勇 会員
古稀のお祝い有難う御座います。今月検査をしてもらいました結果、22

項目ほぼ中間の数字でありました。あずま脳神経外科の渡邊敬仁先生から優秀と言われてほっとしております。母ちゃんが自然食党なのでそのせいかなど少しは感謝しています。今日3月25日は私の誕生日です。母ちゃんに古稀と誕生日を一緒にお祝いしてもらいなさいと言われてきました。息子の嫁さん達4人が御祝いをしてくれるようで楽しみにしております。これからも健康管理をし、好きなことをして楽しく生きていきたいと思っております。



鈴木 光一 会員
本日は還暦のお祝いありがとうございます。還暦になったので一層体に気を付けて頑張ります。



丹治 洋子 会員
本日は還暦のお祝いありがとうございます。お陰様で大人の休日倶楽部に入会出来ました。早速来月は九州福岡まで出掛けます。私は福島復興のお手伝いを、子供さんをお預かりする形でさせて頂いております。当園のご父母は子供さんをたくさん産んで24時間それぞれの勤務時間に合わせてお預けされています。これからも福島復興の為に微力ながら頑張ります。



林 克重 会員
本日は私の還暦をお祝い頂き衷心より感謝申し上げます。平均年齢が30歳程伸びている時代です。還暦とはいえまだひよっこです。これからも皆さんに多くを学びたいと考えております。本日は有難うございました。



来月のプログラム

- 4月1日(水) 誕生祝い、ローターの友読みどころ、ゲストスピーチ、戦略計画委員会報告
- 4月8日(水) ゲストスピーチ
- 4月15日(水) 家族観桜会(東京麹町RC合同夜間例会)
- 4月22日(水) 東京麹町RCとの共同事業報告
職業奉仕セミナー報告、ゲストスピーチ
- 4月29日(水) 法定休日

※ 地区情報

- 4/11 第2回職業奉仕セミナー(郡山卸町会館)
- 4/15 ソフトロック贈呈式(東京麹町RCとの共同事業)
- 4/19 県北第一分区ゴルフ大会(民報コース)
- 4/25 地区会長幹事会・地区指導者育成セミナー